

「自助」「共助」「協働」で災害に強い街づくりをめざそう！ 岸根町町内会自主防災だより（第 33 号）

2025 年（令和 7 年）5 月 自主防災部発行

木々の緑が萌えて、五月晴れの清々しい季節となりました。ゴールデンウィークも大きな災害も無く過ぎました。震度が小さいながら各地では地震が発生しています。今回は在宅避難に備えて、我が家の安全対策について考えてみませんか！大規模な地震が発生し、家の倒壊危険や付近からの火災の延焼危険もなく安全が確保されていると判断した時には、「在宅避難」をお勧めします。横浜市の在宅避難のすすめでは、いくつかのメリットが掲載されていました。その内容 4 つを紹介します



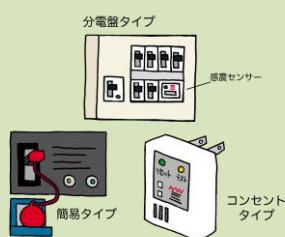
- 1 生活スペースを確保できる
- 2 プライバシーが守られる
- 3 好みにあった備蓄品で生活ができる
- 4 ペットとはいつもどおりの生活ができる



「在宅避難」に備えてわが家の安全対策をしっかりとしましょう！

1 火災防止対策

- (1) 日頃からのキッチン周りの整理・整頓
- (2) 感震ブレーカーの設置
- (3) 住宅用火災警報器の設置、10年以上経過したものは交換



2 家庭内の安全対策

- (1) ガラスの飛散防止
- (2) 家具の転倒防止

